

工事経歴書

(建設工事の種類)

工事

商号又は名称:

注文者	元請 又は 下請 の別	JV の 別	工事名	工事現場のある 都道府県及び 市区町村名	配置技術者		請負代金の額		工期	
					氏名	主任技術者又は監理技術者の別 (該当箇所)にI印を記 主任技術者 監理技術者	うち、 (・PC ・法面処理 ・鋼橋上部)	着工年月	完成又は 完成予定年月	
							千円	千円	平成 年 月	平成 年 月
							千円	千円	平成 年 月	平成 年 月
							千円	千円	平成 年 月	平成 年 月
							千円	千円	平成 年 月	平成 年 月
							千円	千円	平成 年 月	平成 年 月
							千円	千円	平成 年 月	平成 年 月
							千円	千円	平成 年 月	平成 年 月
							千円	千円	平成 年 月	平成 年 月
							千円	千円	平成 年 月	平成 年 月
							千円	千円	平成 年 月	平成 年 月

小計	件	千円	千円	うち 元請工事	
				千円	千円

合計	件	千円	千円	うち 元請工事	
				千円	千円

記載要領

- 1 本表は、建設工事の許可業種別に作成してください。
- 2 本表は、直前2年間の主な完成工事及び直前2年間に着手した未完成工事について記載してください。
- 3 下請については、「注文者」の欄には元請業者名を記載し、「件名」の欄には下請件名を記載してください。
- 4 「配置技術者氏名」の欄には、完成工事について、法第26条第1項又は第2項の規定により直前1年間に置かれた者の氏名をすべて記載してください。
- 5 「請負代金の額」は、消費税込みの金額を記載してください。
- 6 土木一式工事についてこの表を作成する際には、「請負代金の額」の欄中「うち()」の括弧内に「PC」と記載し、各工事ごとにプレストレストコンクリート工事に該当する請負代金の額を記載すること。また、とび・土工・コンクリート工事について作成する際には「法面処理」、鋼構造物工事について作成する際には「鋼橋上部」について同様に記載してください。
- 7 工事進行基準を採用している場合、その工事進行基準が適用される完成工事については、「請負代金の額」の欄に、その完成工事高を括弧書きで付記してください。
- 8 実績がない場合は、「実績なし」と記載し作成してください。
- 9 「合計」の欄には、完成工事の件数及び完成工事に係る請負代金の額の合計(記載要領2によりPC等について請負代金の額を記載する場合には、当該区分に係る額の合計を含む。)を記載してください。
- 10 本表は、経営事項審査申請書に添付した工事経歴書(直前1年分)の写しで代替することができます。